

工ネ研短期 需給見通し

16年度ガソリン横ばい 燃料油47年ぶり1.8億キロリットル割れ

日本エネルギー経済研究所は先ごろ、2016~17年度の短期エネルギー需給見通しをまとめた。燃料油販売は、16年度はナフサの販売減や原発の再稼働増加に伴う電力用C重油の減少などによって、前年度比2.5%減の1億7610万キロリットルと、47年ぶりに1億8千万キロリットルを下回ると予測。また、17年度は原発の再稼働の一層の進展による電力用C重油の減少、ガソリンや灯油などの需要減が響いて1.9%減の1億7280万キロリットルと、内需のピークだった1999年度の7割程度水準まで落ち込むと見た。

油種別販売量見通し (単位:百万キロリットル、カッコ内は前年度増減率%)

Table with 4 columns: Year, 15年度実績, 16年度, 17年度. Rows include Gasoline, Kerosene, Heavy Oil A, Heavy Oil C, and Total Fuel Oil.

0万キロリットルに減少。17年度も燃料転換の影響などで、2.3%減の1億5300万キロリットルに減少すると見られる。16年度はトラックの輸送効率の高まりや、燃費改善の傾向は持続するものの、荷動きの活発化などから、0.2%増の33.3万キロリットルと微増。17年度もトラックの輸送効率・燃費改善が引き起こす見込み。累計で13.1%上昇していた。

JXエネルギーが7月29日発表した7月の石油製品の卸価格変動は、前月比でガソリンが2.3%、灯油、軽油、A重油がそれぞれ0.9%、4.0%、0.9%、1.6%の各値下げと見込まれた。卸価格が値下がりするのは、ガソリンと4油種平均が5ヵ月ぶりに、灯油、軽油、A重油は2ヵ月ぶりとなる。ガソリンは3ヵ月ぶり、累計で13.1%上昇していた。

JX 7月G卸2.3%値下げ

JXエネルギーが7月29日発表した7月の石油製品の卸価格変動は、前月比でガソリンが2.3%、灯油、軽油、A重油がそれぞれ0.9%、4.0%、0.9%、1.6%の各値下げと見込まれた。

OPIS社が陸上指標配信

OPIS社がアセシメント対象として、陸上、海上ともに指標価格として配信している。OPIS社が価格アセシメントした7月第5週のガソリン平均価格は陸上119.93円、2円、阪神93.3円、海上119.93円、阪神93.3円、大西95.6円。

原油コストは1.7円軟化

今週の卸価格に影響し、2週ぶりに反落した。20日の東商取引所の東商原油の円建てが1.7円軟化。一方、国内ガソリン卸は8月商戦入り難しい展開が予想される。精製マージンなどが十分でないため海上高の様相が見込まれる。原油が弱含み中、お盆前に出荷量の目安を立てたい商社が売りになる。20日の東商取引所は、原油卸が11.01円安の39.78円となった。

7月上旬原油CIF 31円強

財務省が7月28日発表した7月上旬原油CIF価格は、前月比4.0%高の47.97円と4ヵ月連続で前月を上回った。7月29日公表した6月のCIF価格は11.01円安の39.78円となった。

6月ガソリン卸104.3円に

資源エネルギー庁が7月29日に公表した6月の卸価格調査(消費税率別)の結果によると、ガソリン卸価格は前月比で2.9%値上りの104.3円となった。軽油は3.1%高の48.2円、灯油は2.4%高の47.1円、A重油は4.0%高の49.1円、C重油は1.6%高の94.8円となった。

純利益2割減の11億円計上

伊藤忠エネクスは7月29日、前四半期の連結決算を発表した。純利益は前年比で2割減の11億円となった。部門別ではガソリンが1.9%高、軽油が2.9%高、灯油が4.0%高、A重油が1.6%高、C重油が1.6%高となった。

夏季特集

2面=九州特集・連携と共生を支えに 3面=九州特集・守り抜いた最後の砦、 4面=石油クラブ(西日本編) 5面=マンガ 6面=中国特集・英知結集し組織力アップ 7面=四国特集・経営安定化への処方箋 8面=全面広告

2015年度の試買分析における不適切な事例は319件だった。不適切事例は、計量機のホース部分からの着色など軽微なものから、火災につながるかねない重篤なものまで様々だが、エネルギーは、品確法に基づいた立入検査を実施した中から、特に消費者利益を大きく損なう可能性が高かった3件の違反事例を公表し、注意喚起を促している。

論説

リ運転手が灯油とガソリンの注油口の接続を誤った事例で、発覚までに18件販売。品確法の強制規格に定められた引火点は灯油本来のそれを大きく下回っていたが、回収作業が功を奏し、大事には至らなかった。

試買分析の実績活用を

軽油からのクマリンの検出数は、緩やかながらも減少傾向にある。15年度は初めて検出件数が1桁台にとどまった。脱税事業者のものに対する監視の目が年々厳しさを増しつつあることも大きな要因だが、同時に年間3万4千件超(15年度)の試買分析を実施しているという実績が、抑止力として機能していることは間違いない。

8月は「需要動向・経営環境」

「ぜんせきweb」定例の「S業況アンケート」は、8月アンケートは、4月から開始しました。新たに系列仕切価格が17日です。月次で業況動向について「需要動向・経営環境」を調査しています。1人で環境について、ガソリンも多くの方向に回答している販売の動向やそのなかで、集計結果、油外販売の動向、果の信頼性がより高まる今後の経営方針などに、ぜひともご協力ください。

原油コストは1.7円軟化

今週の卸価格に影響し、2週ぶりに反落した。20日の東商取引所の東商原油の円建てが1.7円軟化。一方、国内ガソリン卸は8月商戦入り難しい展開が予想される。精製マージンなどが十分でないため海上高の様相が見込まれる。原油が弱含み中、お盆前に出荷量の目安を立てたい商社が売りになる。20日の東商取引所は、原油卸が11.01円安の39.78円となった。

7月上旬原油CIF 31円強

財務省が7月28日発表した7月上旬原油CIF価格は、前月比4.0%高の47.97円と4ヵ月連続で前月を上回った。7月29日公表した6月のCIF価格は11.01円安の39.78円となった。

6月ガソリン卸104.3円に

資源エネルギー庁が7月29日に公表した6月の卸価格調査(消費税率別)の結果によると、ガソリン卸価格は前月比で2.9%値上りの104.3円となった。軽油は3.1%高の48.2円、灯油は2.4%高の47.1円、A重油は4.0%高の49.1円、C重油は1.6%高の94.8円となった。

純利益2割減の11億円計上

伊藤忠エネクスは7月29日、前四半期の連結決算を発表した。純利益は前年比で2割減の11億円となった。部門別ではガソリンが1.9%高、軽油が2.9%高、灯油が4.0%高、A重油が1.6%高、C重油が1.6%高となった。

夏季特集

2面=九州特集・連携と共生を支えに 3面=九州特集・守り抜いた最後の砦、 4面=石油クラブ(西日本編) 5面=マンガ 6面=中国特集・英知結集し組織力アップ 7面=四国特集・経営安定化への処方箋 8面=全面広告



ガソリンと灯油の注油口の接続を誤った事例で、発覚までに18件販売。

TT市場取引始まる

OPIS社がアセシメント対象として、陸上、海上ともに指標価格として配信している。OPIS社が価格アセシメントした7月第5週のガソリン平均価格は陸上119.93円、2円、阪神93.3円、海上119.93円、阪神93.3円、大西95.6円。

JX 7月G卸2.3%値下げ

JXエネルギーが7月29日発表した7月の石油製品の卸価格変動は、前月比でガソリンが2.3%、灯油、軽油、A重油がそれぞれ0.9%、4.0%、0.9%、1.6%の各値下げと見込まれた。

OPIS社が陸上指標配信

OPIS社がアセシメント対象として、陸上、海上ともに指標価格として配信している。OPIS社が価格アセシメントした7月第5週のガソリン平均価格は陸上119.93円、2円、阪神93.3円、海上119.93円、阪神93.3円、大西95.6円。

原油コストは1.7円軟化

今週の卸価格に影響し、2週ぶりに反落した。20日の東商取引所の東商原油の円建てが1.7円軟化。一方、国内ガソリン卸は8月商戦入り難しい展開が予想される。精製マージンなどが十分でないため海上高の様相が見込まれる。原油が弱含み中、お盆前に出荷量の目安を立てたい商社が売りになる。20日の東商取引所は、原油卸が11.01円安の39.78円となった。

7月上旬原油CIF 31円強

財務省が7月28日発表した7月上旬原油CIF価格は、前月比4.0%高の47.97円と4ヵ月連続で前月を上回った。7月29日公表した6月のCIF価格は11.01円安の39.78円となった。

6月ガソリン卸104.3円に

資源エネルギー庁が7月29日に公表した6月の卸価格調査(消費税率別)の結果によると、ガソリン卸価格は前月比で2.9%値上りの104.3円となった。軽油は3.1%高の48.2円、灯油は2.4%高の47.1円、A重油は4.0%高の49.1円、C重油は1.6%高の94.8円となった。

純利益2割減の11億円計上

伊藤忠エネクスは7月29日、前四半期の連結決算を発表した。純利益は前年比で2割減の11億円となった。部門別ではガソリンが1.9%高、軽油が2.9%高、灯油が4.0%高、A重油が1.6%高、C重油が1.6%高となった。

夏季特集

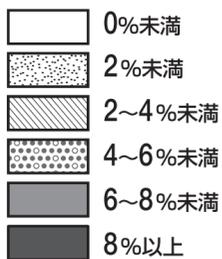
2面=九州特集・連携と共生を支えに 3面=九州特集・守り抜いた最後の砦、 4面=石油クラブ(西日本編) 5面=マンガ 6面=中国特集・英知結集し組織力アップ 7面=四国特集・経営安定化への処方箋 8面=全面広告

Advertisement for SST2-spray-up, featuring a worker in a protective suit and text: '最短3日間で完成 欧州標準規格 実績25年 石油協会補助金利用可 耐久経済性 年9万円'.

Advertisement for SST3-double wall, featuring a large tank and text: '究極の安全性 SST3-ダブルウォール 既存タンクにリークモニターを新設! 常時圧力を保つ ダブルウォール構造の FRPライニングによって 土壌汚染を未然防止!!'.

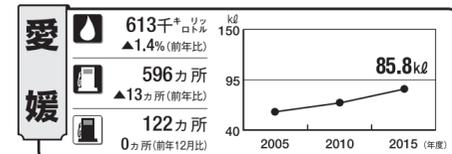
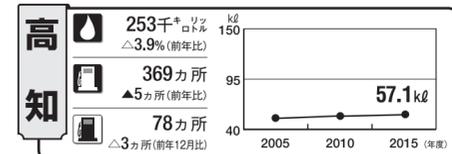
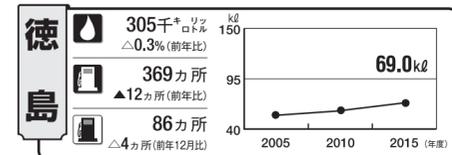
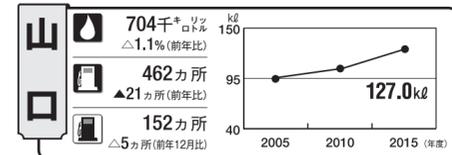
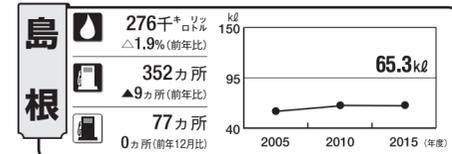
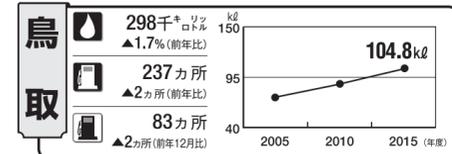
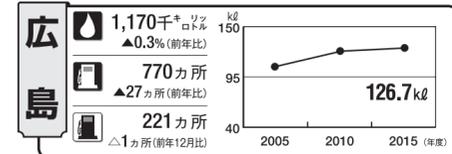
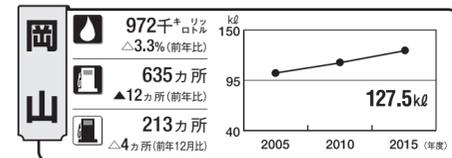
西日本 石油データ・地図 2016

15年度車両台数 (06年度比増加率)



●表の見方

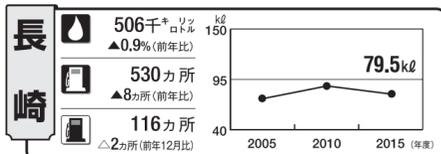
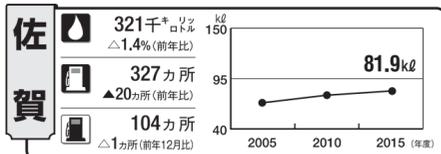
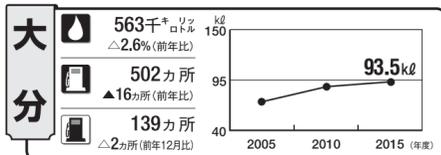
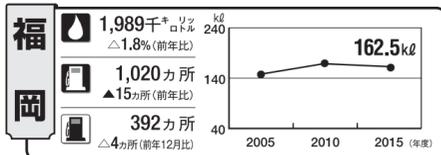
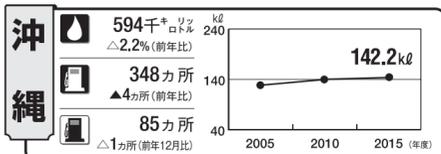
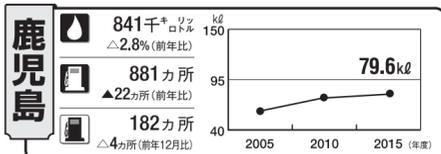
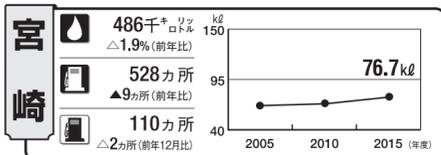
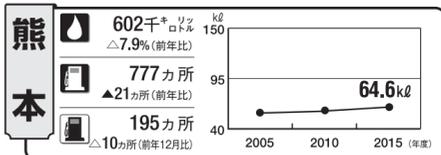
- 15年度ガソリン総販売数量**
(前年比: △=プラス・▲=マイナス)
- SS数<2016年3月末現在>**
(前年比: △=プラス・▲=マイナス)
- セルフ数<2015年9月末現在>**
(前年12月末比: △=プラス・▲=マイナス)
- 1SS当たりのガソリン月間販売数量**
(グラフ内数値は15年度数値)



1SSあたりの県別データ

	ガソリン税 (千円)	軽油引取税 (千円)	月間販売数量		車両台数 (台)
			灯油(kℓ)	軽油(kℓ)	
岡山	82,338	12,789	21.3	33.2	2,402
広島	81,781	14,711	11.4	38.2	2,449
鳥取	67,662	8,978	12.0	23.3	1,955
島根	42,166	6,213	8.6	16.1	1,566
山口	81,976	14,522	26.2	37.7	2,321
徳島	44,539	6,509	7.2	16.9	1,679
高知	36,832	5,333	5.1	13.8	1,519
愛媛	55,366	8,320	9.3	21.6	1,701
香川	86,151	21,189	15.0	55.0	2,087
福岡	104,914	17,015	15.1	44.2	3,274
大分	60,351	8,229	8.7	21.4	1,824
佐賀	52,861	10,088	5.6	26.2	2,055
長崎	51,357	7,779	6.6	20.2	1,782
熊本	41,709	6,475	6.1	16.8	1,754
宮崎	49,504	7,363	6.0	19.1	1,780
鹿児島	51,370	7,198	5.9	18.7	1,524
沖縄	82,391	9,709	5.7	25.2	3,128
西日本平均	63,133	10,142	10.3	26.3	2,047
全国平均	80,371	12,517	17.9	32.5	2,372

●ガソリン税=千円53,800円(沖縄は千円48,300円)と販売量から算出
 ●軽油引取税=千円32,100円と販売量(軽油販売量の43%がSS経由)から算出
 ●月間販売数量=灯油販売数量の47%、軽油販売数量の43%をSS経由として算出
 ●車両台数=2015年3月末の車両登録台数とSS数から算出



出光

届け続ける。絶やすことなく。

出光のタンクローリーは、この国のすみずみを走ろう。
 エネルギーの安定供給を実現していくために、
 私たちは日々、努力を尽くそう。

そこにあり続ける、という使命。

出光のサービスステーションは、
 これからもその場所で、お客さまをお迎えしよう。
 全国に広がるネットワークで、地域の生活を守り続けよう。

ニッポンに、 エネルギーを。

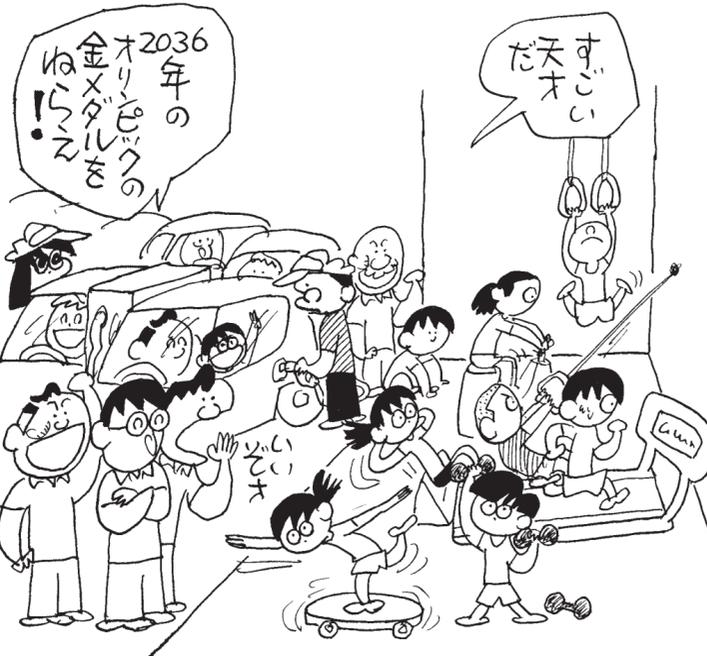


オリンピックを予てて見ている、いつも大きな目の丸をこけた顔の「選手」をゆめゆめに日本選手を応援している様子が見える。「日の丸おめでとう」の叫びが聞こえてくる。これが、オリンピックの時のあのあの「熱帯」は、あのおごさんと大盛り上がりなあのあの「熱帯」は、あのおごさん

五輪人気をいだけ



いよいよ、ワウワウ下キ下キのオリンピックが始まる！メダルを目標として激しい競争が展開されるのだ。そうだ！わがSSの仕事を頑張るメダルで評価していただき、メダルの授与式もぜひぜひお楽しみ！大盛り上がりまちがいなし！



最近、幼児の頃からスポーツを始め、「オリンピックでメダルをとる」と発言する幼児が多いのに驚く。SSの片隅に幼児専用の小さなトレーニングジムをつくったら、幼児を連れて給油に来る車であふれた。フフフフ、オリンピック、ハンサイ！

浜坂高一朗



オリンピックはドーピングに対してきびしい。即出場停止だぞね。「のきびしいがオリンピックをクレーンで動かすのきびしい」のきびしいだ。わがSSのきびしいを取り入れることだ。

痛んだ床も簡単に補修!

SSドライブウェイ簡易補修セット

●ボンド製品だからひび割れ部分・水溜まり部分・欠損部分・アイランド部分の補修が簡単

施工は日曜大工感覚、翌日には通行可能。



必要な材料の目安		梱包容量(1ケース)	色調
塗り厚	10mm厚 5mm厚	梱包数: 4セット入り	グレー
施工面積 (1m当たり)	4セット 2セット		
1セット 4.625kg			
●樹脂	A主剤 500g...液体 B硬化剤 250g...液体		
●C難燃材	125g...粉体		
●D骨材	3750g...粉体		

組合員特別価格
1~9ケース 19,520円
組合員特別価格
10ケース以上 18,520円
製造元: コニシ株式会社ボンド建設部
◎お問い合わせは最寄りの石油組合または
全国石油業共済協同組合連合会
TEL.03(3593)5841

YASAKA トータルカーライフサポートで生涯顧客の創造を! 新発売! ISLIPα (アライメント簡易診断ソフト)

市場最強スペック 軸重3.6tonの複合テストに「アライメント簡易診断ソフト」を追加できます。PAT.P

《ユニック車、パッカー車等の架装車も検査可能》
トリニティテスト (ABS-380) は、軸重3.6tonまでの車両の計測を可能にしたサイドスリップ・ブレーキ・速度計複合試験機です。中型トラック、架装車にも対応しています。



■設置自由度の高い分離式・一体型 (一体型設置/分離設置...自由レイアウト)
ABS-380 トリニティテスト
サイドスリップ・ブレーキ・速度計複合試験機

品名	ブレーキテスト	スピードメーターテスト	サイドスリップテスト	アライメント簡易診断ソフト
トリニティテスト	○	○	○	○
トリニティテスト (分離型)	○	○	○	○

※アライメント簡易診断ソフト (アイズリップα) は既設サイドスリップテストにも付けられます。

■軸重3.6tonに対応
中型トラック、架装車など対象車の範囲が広がりました。
■徹底的に省スペース
本体寸法 幅2,840mm・奥行1,235mm。本体厚さが薄型の240mmの省スペースと基礎工事のローコスト化を実現。小型トラック、後輪ダブルタイヤ車もラクラク測定。

本社/〒113-0034 東京都文京区湯島3-26-9 TEL.03-3833-6110 FAX.03-5688-7074 販売元 株式会社 **イヤサカ**
<http://www.iyasaka.co.jp>

BRIDGESTONE あなたと、つぎの景色へ



タイヤを替えただけで、なんと、運転の疲れが減ります!



プレイズ新提案。新しい安全価値へ。
NEW Playz
<http://tire.bridgestone.co.jp/playz/>

株式会社ブリヂストン [ブリヂストンお客様相談室] フリーダイヤル0120-39-2936 受付時間: 月~金(祝日・当社指定休日を除く) 9:00~17:00 月に一度は、空気圧の点検を! www.bridgestone.co.jp

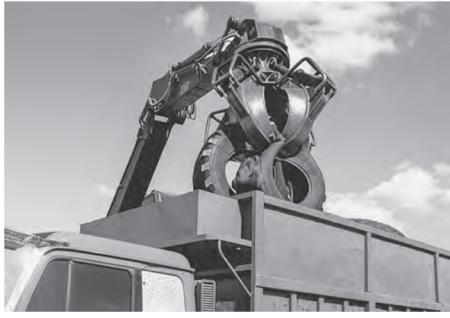
中国特集

英知結集し組織力アップ!

厳しい環境が続く中でSSS運営もままならず、やむを得ず転業、廃業の道を選ぶSSS経営者は絶えない。中国地区でも10年前に比べて約30%のSSSがなくなっている。SSSが減少するほどは組合にとって賦課金の減少に繋がり、財政面に大きな影響を与える。これをカバーしていくために中国地区の組合でも経費削減、組織改革はじめ組合への財政にも大きく貢献する共同事業の強化、拡充に力を注いでいる。そこで、各石商・協の財政健全化に向けた取り組み状況を探ってみた。

概況 財政基盤強化課題に

先般、資源エネルギー庁は2015年度末の都道府県のSSS数を発表した。それによると、中国地区は10年前には29,445SSSあったが、それ以降は年平均1,000SSS強の減少となっており、15年度末には24,500SSSにまで減少している。県別の10年間の減少状況をみると、鳥取94SSS減、島根140SSS減、岡山284SSS減、広島2,000SSS減、山口2,300SSS減と、5県で10,000SSSが撤退している。この結果、組合員数もこの6月末には鳥取86人、島根187人、岡山2,599人、広島3,144人、山口2,133人にまで減少してきている。こうした状況の中にあつて各石商・協では組合事業を展開していくためには、組合自体の財政健全化が大前提と、いろいろな工夫しながら健全化に向けた取り組みを展開している。



廃タイヤ処理事業も組合収益の大きな柱

島根 組織体制見直し推進 広島 廃タイヤ回収に注力 鳥取 3本目の柱、づくりへ

▼島根▼
各組合の取り組みを見ると、島根は「近年、減少する組合員数に伴う賦課金、購買手数料などの主要な収入が年々減少しており、今後も続くものと考えられる。このため、組合員のための事業を的確に行い、経費の削減を図るために組織の効率的な運営が強く求められている」とことから、理事会、各委員会、支部長会の役割を整理し、特に法律が定めている理事会の業務執行に関する決定権を明確にしたうえで、各会が連携しながら運営していく必要がある」と、組織改正を実施した。主な改正は、これまで理事会で決定されるべき事項が他の委員会で決定され、理事会には報告事項として取り扱われていたが、これをすべて理事会において決定することに改めた。これに伴って総務委員会、業務委員会は廃



今年も目標を達成した支部を表彰した島根

止した。また、共同事業委員会を存続させ、これまで通り委員、支部長、事務局が共同しながら事業を進めていくこととしている。さらに組合員数が減少する中であつて各支部から選出する役員等の数が多く、各支部の負担が増大していることから、各支部の役員数は組合員数、給油所数・特約店数を助算して決めることにし、この結果、支部からの役員数は従来の58人から37人に減員させた。こうした改正により同石商では年間約70万円の削減を見込んでいる。また、組合財政面にも大きく貢献する共同購買事業に関しては、毎年総会時に目標達成支部の表彰を行っているが、特に全石連関係では5年連続で全石連目標を達成するという実績を上げているが、「今後も組合員の協力を得ながら実績アップを図り、組合財政面にも活かしていきたい」としている。

▼鳥取▼
鳥取も事務部門での効率化などによる経費削減に注力しているが、「組合員の減少に伴う賦課金減少を少しでもカバーするための共同購買事業に力を注いでいる。この大きな柱となつていくのが、廃タイヤ処理事業(廃ホイールも含む)で、15年度は前年度よりも約5,000本増の1万9,400本の実績を上げており、今年度も順調に推移しており、4~6月の3ヶ月ですべて5,000本の実績となった。この調子で推移すれば年間2万本以上が見込め、この期待を寄せている。組合には他に廃オイル回収、LED照明、ワイパーなどの商品も扱っているが、事務局担当者は「LED照明は補助金関係で不安定のため、現在の柱である廃タイヤと廃オイルに加えて、組合員が有効な商品として活用できる商品をもつて作り、3本柱を築いて、組合員の利便を図ることも、組合財政により貢献していけるようにしていきたい」と、今年度は3本目の柱への取り組みに力をつけていく方針である。

▼広島▼

広島は事務部門を中心に経費削減により強力に取り組むとともに、所属組合員の減少に対応するために、大崎下島支部の廃止を決め、これに伴う支部選出総代の見直しを行い、総代数も

山口官公需を拡大 岡山経費の削減

▼山口▼

山口は「組合及び各支部にとって官公需関連は大きな収入源」ということから、今年度も官公需の拡大に向けてより積極的な取り組みを展開していくことにしている。昨年11月には山口県の外郭団体である「やまぐち美しい森林共同整備推進協議会」との契約を交わしているが、今年度は長年の懸案事項となつて美祿市をターゲットとして契約にまで持っていく方針だ。



目標を達成した組合に対する報奨制度の継続を確認した中国支部総会

この他、廃タイヤ処理事業などの拡充とともに、3年前の賦課金改定の折に「1年後には改めて検討する」となつており、今年度はこの改定について、組合

▼岡山▼

岡山も事務局をはじめとして各分野での経費削減に注力するとともに、組合員の減少、時代に合わせて効率的な会議への取り組みによる経費削減などを狙って総代数もこれまでの80人から30人へと大幅に減らすことを決めている。こうした取り組みとともに、共同購買事業の拡充強化にも力を注いでいくことにしている。

▼中国支部▼

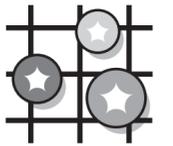
さらに、中国5県石商・協のまとめ役でもある中国支部でも16年度通常総会に、単協の財源を支える収益向上に寄与するた

中国支部 報償制度

めに、今年度も共同事業、農林漁業事業、広報事業の3部門で、目標を達成した組合に報償金を出す事業も継続して行い、これを確認しており、「今後、報償制度の内容を検討しながら、さらなる進展を図っていく」方針

ますます問われる結束力

年々減少していく組合員に減少する賦課金といった厳しい環境の中にあつて中国5石商・協も組合活動を確実に展開していくために組合財政の健全化に懸命な取り組みを展開している。今後SSS業界は厳しい状況が続くと予想されているだけに、組合の健全化対策もさら



暑中お見舞い申し上げます



創りたいのは、いい関係。

株式会社エルジオ 岡山市北区大内田764-3
http://www.elgeo.co.jp

コスモ石油特約店
ジクシス(株)特約店

横山石油株式会社

会長 横山 洋
代表取締役社長 横山 圭介

岡山市北区京橋町12番8号
電話 086-223-8231(代)

広川エナズ株式会社

代表取締役社長 廣川 正一

本社 広島市西区楠木町1-9-10第二弘徳ビル
電話 082(503)7330

コスモ石油特約店

山陰石油株式会社

代表取締役社長 坂口 元昭

本社 鳥取県米子市末広町127番地
電話 0859(34)1321

この星と人のチカラに、

太陽石油株式会社

中国支店

支店長 北川 博光

〒730-0012 広島市中区上八丁堀4丁目27
電話 (082) 211-4488
FAX (082) 502-1567

昭和シェル石油株式会社

中国支店

支店長 新熊 隆嘉

広島市中区大手町2-7-10 (広島三井ビル)
電話 (082) 249-4424 (代表)

全国石油政治連盟

中国支部

支部長 塔野 毅

全国石油商業組合連合会

全国石油業共済協同組合連合会

中国支部

支部長 大江 英毅

コスモ石油マーケティング株式会社

広島支店

支店長 門倉 正和

広島市南区京橋町1-7 アスティ広島京橋ビルディング
電話 082-506-2811

広島県石油販売協同組合 広島県石油商業組合

理事長 大野 徹

副理事長 大江 英毅 副理事長 廣川 正一
副理事長 玉木 昌士 副理事長 坂東 辰男
副理事長 中内 啓二 副理事長 檀上 博則



北海道石油業協同組合連合会
北海道石油業組合

会長 理事 伊藤 豊
札幌市豊平区平岸一六六三三十四七
電話 〇一(八三三)八一一一
FAX 〇一(八三三)七四九八

全国石油業組合連合会
東北支部

支部長 根本 一彌
副支部長 佐藤 義信
遠藤 靖彦
福島市黒岩林ノ内五番地
電話 〇二四(五四〇)六三三〇
FAX 〇二四(五四〇)六三三〇

青森県石油業協同組合
青森県石油業組合

理事長 大坂 功
青森市柳川一四一四一
青森港旅客船ターミナルビル
電話 〇一七(七二二)一四〇〇(代)
FAX 〇一七(七二二)一四二二

岩手県石油業協同組合
岩手県石油業組合

理事長 宮澤 啓祐
盛岡市清水町一四番一三二号
電話 〇九(六二二)九五二八
FAX 〇九(六二二)〇〇二二

宮城県石油業協同組合
宮城県石油業組合

理事長 佐藤 義信
仙台市青葉区二丁目二番六号
電話 〇二二(二六五)一五〇一
FAX 〇二二(二六五)一〇七二

福島県石油業協同組合
福島県石油業協同組合

理事長 根本 一彌
事務所 福島市黒岩林ノ内五
電話 〇二四(五四〇)六三三〇
研究所 郡山市若草町四丁目三三
電話 〇二四(九四四)七二六一

秋田県石油業協同組合
秋田県石油業組合

理事長 西村 紀一郎
秋田市山王三三七一七一一
電話 〇八(八六六)六九八二
FAX 〇八(八六六)二五九二

山形県石油協同組合
山形県石油業組合

理事長 遠藤 靖彦
〒九九〇一〇〇七
山形市流通センター三丁目六八二
電話 〇三三(六四二)二八二二
FAX 〇三三(六四二)二八八五

全国石油業組合連合会
関東支部

支部長 浜田 忠博
副支部長 村上 芳弘
東京都千代田区永田町二一七二一四
石油会館
電話 東京(三五九三)五七六一

新潟県石油業協同組合
新潟県石油業組合

理事長 浜田 忠博
新潟市中央区川岸町二丁目四七
電話 〇二五(二六七)三三三三(代)
http://sekiyo.sakura-np.jp
Email: sekiyo@union.or.jp

長野県石油業協同組合
長野県石油業協同組合

理事長 渡邊 一正
長野市北条町二五番地一
電話 〇二六(二五四)五六〇〇

群馬県石油協同組合
群馬県石油業組合

理事長 小野里 克巳
前橋市鳥羽町三五五一五
群馬県石油会館
電話 〇二七(一五五)一八八八

栃木県石油協同組合
栃木県石油業組合

理事長 村上 芳弘
宇都宮市昭和一三三三三〇
栃木県庁舎西別館3F
電話 〇二八(二二〇)四三三五(代)

茨城県石油業協同組合
茨城県石油業協同組合

理事長 宇田川 仁二郎
水戸市桜川二一三三三三三
茨城県産業会館三階
電話 〇二九(二二四)二四二二

千葉県石油協同組合
千葉県石油業組合

理事長 安藤 順夫
千葉市中央区中央港一三三三三
電話 〇四三(二四六)五二二五
http://www.chiba.or.jp

東京都石油業協同組合
東京都石油業組合

理事長 矢島 幹也

東京都千代田区永田町2-17-14 (石油会館)
電話 (03) 3593-1421
ホームページ http://www.toseki.or.jp/
メール mail@toseki.or.jp

神奈川県石油業協同組合
神奈川県石油業協同組合

理事長 森 洋

理事長代行 渡辺 治夫
副理事長 戸原 秀之
副理事長 齋谷 彰樹
木所 章
穴澤 順之
今関 康裕
横浜市中央区万代町3-5-3 (石油会館)
電話 045 (641) 1351(代)
FAX 045 (662) 9408
http://www.sekiyukumiai.or.jp/

愛知県石油業協同組合
愛知県石油業組合

理事長 宇佐美 三郎
名古屋市中区正木三三三三三
石油会館
電話 〇五二(三三三)一五五〇
FAX 〇五二(三三三)五〇八〇

三重県石油業協同組合
三重県石油業組合

理事長 亀井 喜久雄
津市栄町二二二〇九
電話 〇五九(二二五)五九八二
FAX 〇五九(二二五)五五四三

岐阜県石油業協同組合
岐阜県石油業組合

理事長 澤田 栄
岐阜市東鶯一丁目三番地の二
岐阜県石油会館
電話 〇五八(二七二)九三三三(代)

富山県石油業協同組合
富山県石油業協同組合

理事長 島 竜彦
富山市小中七七一〇
電話 〇七六(四二九)八八一〇

石川県石油販売協同組合
石川県石油業組合

理事長 吉岡 英一郎
金沢市鞍月五丁目一七七番
AUBEII 四F
電話 〇七六(二五〇)五三三〇

静岡県石油業協同組合
静岡県石油業協同組合

理事長 鈴木 裕司
静岡市駿河区緑分丘町一番三番
電話 〇五四(二八二)四三三七(代)
FAX 〇五四(二八二)六五九八

山梨県石油協同組合
山梨県石油業組合

理事長 西川 一也
甲府市中央四丁目二二二二二
甲府法人会館
電話 〇五五(三三三)五八五〇

全国石油業組合連合会
中部支部

支部長 宇佐美 三郎
名古屋市中区正木三三三三三
電話 〇五二(三三三)一五五〇
FAX 〇五二(三三三)五〇八〇

大阪府石油協同組合
大阪府石油業組合

理事長 安井 一男
大阪府大阪市北区南森町一四一四
サウスホレストビル五F
電話 〇六(六三六)二九一〇(代)

奈良県石油協同組合
奈良県石油業組合

理事長 松本 安司
奈良市芝辻町八五一一〇
自由民主会館三F
電話 〇七四(二二六)八〇〇(代)

和歌山県石油協同組合
和歌山県石油業組合

理事長 森 下 正紀
和歌山市徒町一七番地
和歌山県石油会館
電話 〇七三(四三二)六六一三
FAX 〇七三(四三二)六九九三

兵庫県石油協同組合
兵庫県石油業組合

理事長 田中 一彦
神戸市中央区福岸通二丁目三三
サンエビル五階
電話 〇七八(三三二)五六一一

全国石油業協同組合
中国支部

支部長 大江 英毅
広島市南区坂町一七七一〇
電話 〇八二(二六六)九四三三
FAX 〇八二(二六六)一〇二二

岡山県石油業協同組合
岡山県石油業組合

理事長 小出 総太郎
岡山市北区上中野一四九四八
電話 〇八六(二四二)四〇二〇(代)
FAX 〇八六(二四二)二一五一

広島県石油業協同組合
広島県石油販売協同組合

理事長 大野 徹
広島市南区的場町一七二二〇
電話 〇八二(二六六)九四三三
FAX 〇八二(二六六)二一五一

山口県石油協同組合
山口県石油業組合

理事長 藤井 泓
山口県山口市下郷三六番地一
電話 〇八三(九七三)四四〇〇

鳥取県石油協同組合
鳥取県石油業組合

理事長 坂口 元昭
米子市南三柳二七七八一四
電話 〇八五九(二二二)一四〇〇

島根県石油協同組合
島根県石油業組合

理事長 土田 好明
松江市西塚町二五二二五
電話 〇八五(五三三)六五五五
FAX 〇八五(五三三)七〇三三

全国石油業組合連合会
四国支部

支部長 天野 博司
高松市天神前一〇一五
高松セントラルビル八階
電話 〇八七(八三三)九六六五
FAX 〇八七(八三三)九六六五

徳島県石油業協同組合
徳島県石油業組合

理事長 藤川 禎造
徳島市西船場町三一九一
電話 〇八七(六三三)六四〇六
FAX 〇八七(六三三)六四〇六

高知県石油業協同組合
高知県石油業協同組合

理事長 武井 勝一
高知市大原町八〇一〇二
電話 〇八九(八三三)四三三九

愛媛県石油業協同組合
愛媛県石油業協同組合

理事長 三原 英人
松山市宮田町一八六番地四
電話 〇八九(九四三)三六五六

香川県石油業協同組合
香川県総合エネルギー協同組合

理事長 国東 宣之
高松市天神前一〇一五
高松セントラルビル八階
電話 〇八九(八三三)九六六五
FAX 〇八九(八三三)九六六五

九州支部

支部長 喜多村 利秀
福岡市博多区下呉服町一五
電話 〇九二(二八三)〇八〇三
FAX 〇九二(二八三)〇八〇三

福岡県石油協同組合
福岡県石油業組合

理事長 喜多村 利秀
福岡市博多区下呉服町一五
電話 〇九二(二八三)四五六四

大分県石油協同組合
大分県石油販売協同組合

理事長 西 謙二
大分市都町三二六二二六
大分県石油会館
電話 〇九七(五三三)六五五五
FAX 〇九七(五三三)七〇三三

佐賀県石油協同組合
佐賀県石油業組合

理事長 北島 喜郎
佐賀市川原町八二二七
平和会館
電話 〇九五(二二二)七三三七

長崎県石油協同組合
長崎県石油業組合

理事長 馬渡 迪裕
長崎市元船場二番八号
電話 〇九五(八二二)四一八二

熊本県石油業協同組合
熊本県石油販売協同組合

理事長 三角 清一
熊本市南区流通団地一五一一
ハウデア第二別館二階
電話 〇九五(二八五)三三三五

宮崎県石油協同組合
宮崎県石油業組合

理事長 植松 孝一
宮崎市松橋一丁目十番八号
宮崎県石油会館
電話 〇九五(二四七)七七七五

鹿児島県石油販売協同組合
鹿児島県石油業組合

理事長 坪久田 正明
鹿児島市鴨池新町五番一五号
鹿児島県石油会館
電話 〇九五(二五七)八二七三

沖縄県石油業協同組合
沖縄県石油業協同組合

理事長 濱 元 清
沖縄県島尻郡重瀬町字伊瀬三三
電話 〇九八(九九八)八七二
電話 〇九八(九九八)八七二
FAX 〇九八(九九八)二八七五